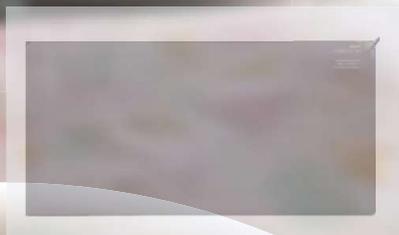


Smart

介護施設向け スマートDXケアファシリティ (SDcF)

DX for care-Facility



施設内の快適な環境づくりをソリューション

利用者にも職員にもやさしい

負担を和らげる介護業務支援システム

さらなる安心・安全へ

PetCommunications



「IoT & ICT」と「見守りシステム」をコラボ

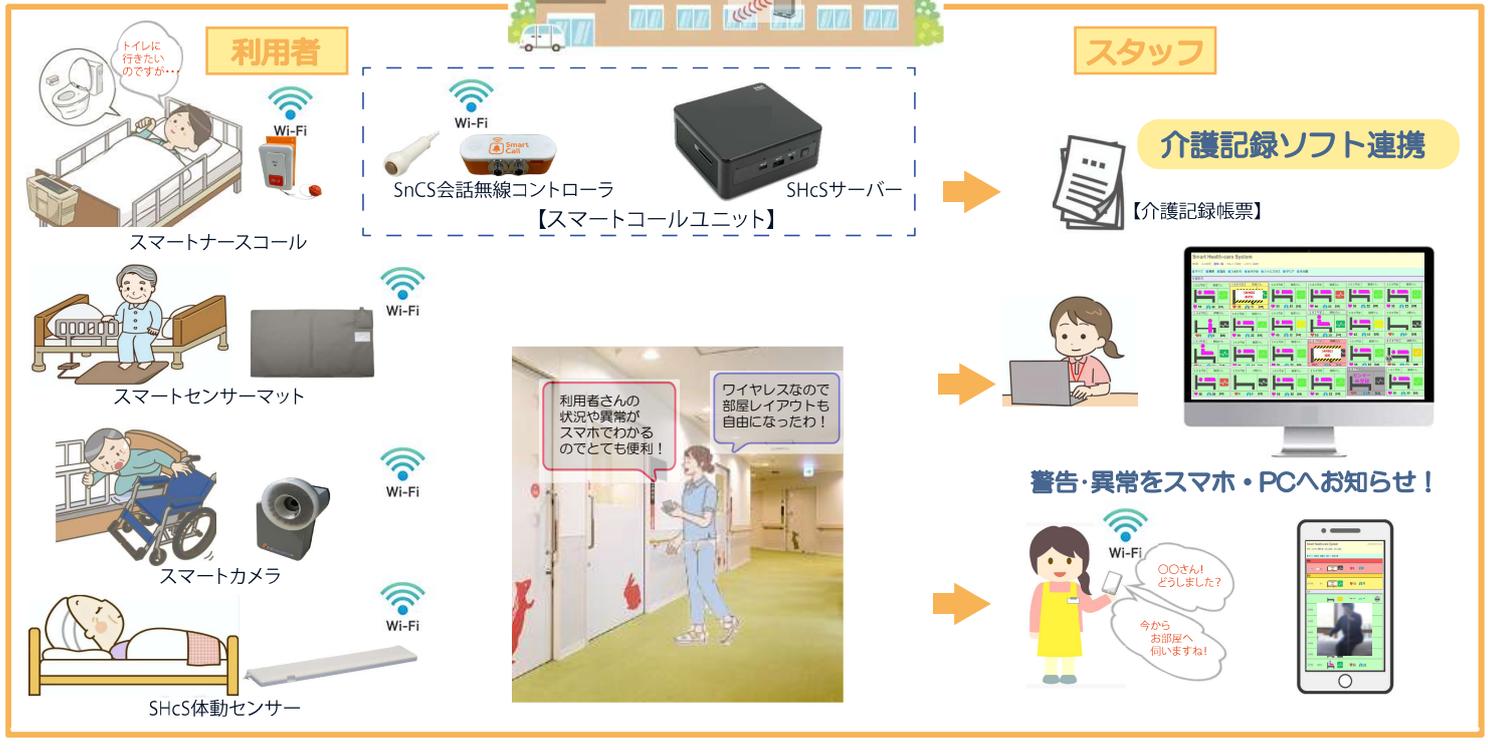


利用者と職員にやさしい介護支援システムを実現

「IoT & ICT」技術の急激な進化によりスマホやWiFiといった機器や通信がより高機能化する中、介護業界でもDX化の推進によって介護業務や見守りシステムに対する新しい波が押し寄せてきています。

従来の「ナースコール」や「離床感知」、最新技術の「バイタルサイン」や「カメラ映像」が全てWiFiで一体運用できたら助かるわ！

・・・という声にお応えしました



進化するナースコールシステム

Wセーフティツール

スタッフ
コミュニケーション

SDcF

利用者
コミュニケーション

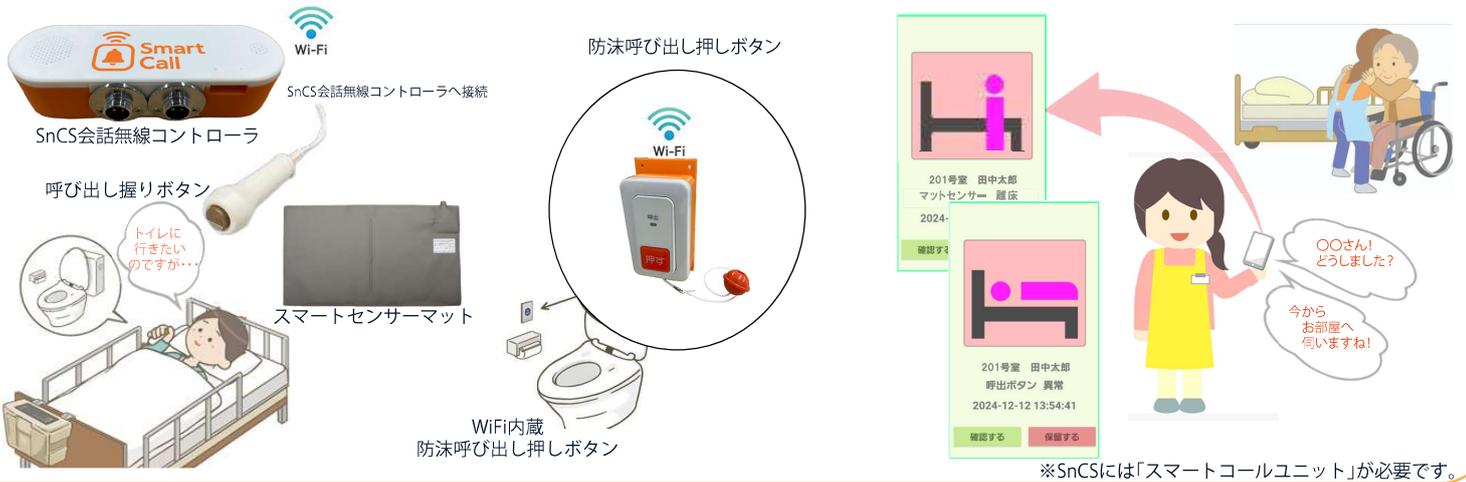
WiFi

介護記録ソフト連携
別途ご相談ください

スマートナースコールシステム「SnCS」

ワイヤレス技術と最新IT技術により、「導入コストを抑え」「レイアウトフリー」の無線式ナースコール&マットセンサーを実現

- 無線化 (WiFi) による配線工事等の導入コストの大幅削減
- 呼び出し (双方向会話機能搭載)、離床をスマホ見守りモニター画面で確認
- ナースコールとマットセンサーが無線方式により部屋レイアウトの自由度アップ
- マットセンサーにリモート電源On/Off機能や就寝時電源入れ忘れ防止機能を搭載



スマートヘルスケアシステム「SHcS」

二つのドップラーセンサーで精度の高い生体信号を数値化し体動検知 (睡眠中・寝返り・起き上り・不在) やバイタルを見える化

- 利用者の体動リズムを把握 (心拍数、呼吸数、寝返り、睡眠中、起き上り、不在)
- 利用者の体動データに基づいた適切なケアプランの作成に有用
- 利用者の状態を見やすいイラストと色により一目で把握

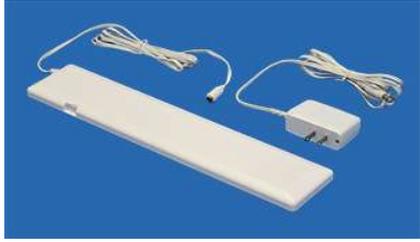


スマートカメラシステム

介護現場の安全・安心・効率化を実現



製品概要



SHcS体動センサー

- 心拍と呼吸のセンシングおよび有無を判定します
- 起き上り、離床、不在、徘徊、寝返り、床ずれ等の検出をします
- 24GHz帯マイクロ波ドップラー方式センサー2個とWiFi機能を内蔵しています



ベッドマットの下にセンサーを取付けるだけ



SDcFサポート



SHcSサーバー

- SHcS, SnCS, スマートカメラ全ての機能を搭載したサーバーシステムです
- 介護記録帳票を作成できます
- 異常時の一覧と録画を閲覧できます
- 介護記録ソフト連携にも対応しています
- 静音、省電力に対応しています
- サイズ: 11.7×11.2×5.1cm (超小型)



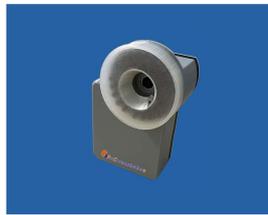
SnCS会話無線コントローラ

- WiFi機能、双方向会話機能を内蔵しSHcSサーバーと連動します
- スマホ&Bluetoothインカムと通話ができます
- 握り押しボタンおよびスマートセンサーマットが接続できます
- 専用ACアダプター付き



呼び出し握りボタン

- SnCS会話無線コントローラに接続することでWiFi通信が可能です
- 呼び出し握りボタンを押すとスマホのアプリに通知されます



スマートカメラ

- WiFi機能が内蔵されています
- 取付は強力マグネットを採用場所の変更が自由にできます
- 電源工事不要！専用ACアダプター駆動
- 夜間は暗視カメラとして機能
- 音声録音機能や録画機能搭載



スマートセンサーマット

- SnCS無線コントローラに接続することでWiFi通信が可能です
- マットに触れるとスマホのアプリに通知されます
- スマホから電源ON/OFFが可能です
- 夜間就寝時における電源入れ忘れ防止機能を搭載しています



防沫呼び出し押しボタン

- WiFi機能が内蔵されています
- 電源工事不要！内蔵バッテリーで駆動します (充電可能)
- 防沫に対応しています

お客様の声 「あむらいふ虹ヶ丘フィールド」 旧:虹ヶ丘介護老人保健施設 (愛知県)



介護施設では的確に利用者の状態を把握する必要があります。今までは、情報を得るために訪室しなければなりませんでしたが、「SHcS」と「スマートカメラシステム」を導入することで、利用者の状態を映像で即時に確認できるようになりました。夜間の定時巡視や訪室回数を減らしながらも、利用者様の転倒や予期せぬ行動を迅速に把握し対応することが可能になりました。また、「バイタルの見える化」を実現したことでデータに基づいた適切なケアプランの作成につなげることができるようになりました。

お客様の声 住宅型有料老人ホーム「友禅 万場の家」 (愛知県)



高品質なケアサービスを提供するにあたりICTの導入は必須であると考えており、居室内ナースコールシステムと入所者様の状態をリアルタイムに把握できる見守りシステム機能が一体となった製品を探していました。「SHcS」と「SnCS」の組み合わせは、この両方を兼ね備えており導入においてはナースコールの大規模な配線・設置工事が不要で設備導入コストが低減できました。「離床・起き上り」等の異常アラートが介護スタッフのスマートフォンに通知され、入所者様の予期せぬ行動やバイタル異常を迅速に把握できることで、夜間の定期巡視や訪室回数を減らしつつ入所者様に関わる機会が増えることにより、介護スタッフの精神的な余裕もできケアの質が向上していると実感しています。



<https://www.ahmics.com>

- 本社
〒541-0048 大阪市中央区瓦町1丁目6-10 JPビル3F
電話: 06-6228-0873
- 名古屋サテライトオフィス
〒456-0002 名古屋市中熱田区金山町一丁目5番2号 クマダ77ビル4F



●このカタログに記載された内容は、2026年2月5日現在のものです。 ●記載商品の外観ならびに色等は印刷により多少異なる場合がありますのでご了承ください。
●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。
●本製品には、技術基準適合証明を受けた特定無線設備が収納されています。
●本製品は施設・高齢者住宅等での事故を未然に防止する機器ではありません。万一、被害等が発生しても、当社は一切の責任を負いません。